BrainHacks

利用規約

バージョン 1.0

発行日 2026-05-03

BrainHacks(運営: Haco LLC)

本書は、学習アプリ「BrainHacks」（運営: Haco LLC）が提供する本サービスの利用条件を定める利用規約（以下「本規約」といいます）です。本規約はドラフトであり、内容は変更されることがあります。最新の有効版は本サービス内または当社が指定するウェブサイトに掲示されるものとします。

本規約の適用にあたり、特定商取引法に基づく表記、プライバシーポリシー、クリエイター規約、β版利用に関する特約（以下「β特約」といいます）、コミュニティガイドライン等をあわせてご参照ください。各文書の役割分担は、本規約第1章に定めるとおりとします。

第1章 総則

第1条（本規約の適用）

1. 本規約は、本サービスを利用するすべての利用者に適用されます。
2. Creator として本サービスを利用する場合には、本規約に加え、クリエイター規約が適用されます。両者の関係は、第4条に定める優先順位に従います。

第2条（定義）

1. 「当社」とは、本サービスを運営する事業者である Haco LLC をいいます。
2. 「本サービス」とは、BrainHacks アプリおよび当社が関連して提供するウェブ等を含む学習プラットフォームをいいます。
3. 「利用者」とは、本サービスにアカウント登録した者または本サービスを利用する者をいいます。
4. 「Creator」とは、本サービス上でコンテンツを作成・販売する者をいいます。

第3条（運営主体）

1. 本サービスを運営する事業者は、Haco LLC（米国カリフォルニア州法に基づく有限責任会社、California 登記、本社所在地: San Jose, California, USA）です。
2. 事業者の名称、所在地、連絡先その他法定記載事項については、特定商取引法に基づく表記の定めに従います。

第4条（規約間の優先順位）

1. 本サービスに関し、本規約と次に掲げる各文書との間に抵触がある場合の適用関係は、次の順序に従います。下位に掲げる文書の条項は、上位の文書と抵触する限りにおいて適用されません。

（1）β 特約

（2）クリエイター規約

（3）プライバシーポリシーのうち、個人情報の取扱いに関する部分に限る

（4）本規約

1. 前項の優先順位の実体的定義は、本条および本条を引用する他文書における参照に限り本規約に集約するものとし、本規約の他章において同順序の再定義を行いません。クリエイター規約、β 特約、プライバシーポリシーは、当該文書に定める範囲で本条第 1 項の順序との整合を保つものとします。
2. Cookie　およびトラッキングに関するポリシー（ウェブ版）等、その他当社が別途定める個別条件がある場合は、当該個別条件の定めに従います。

第 5 条（本規約の効力および同意）

1. 利用者は、本規約に同意のうえ、本サービスを利用するものとします。
2. 本規約の効力発生時期、同意の取得方法その他登録手続に関する事項は、第 2 章の定めに従います。

第 6 条（本規約の変更）

1. 当社は、民法第 548 条の 4 その他関係法令の範囲内において、本規約を変更することがあります。
2. 本規約の変更が利用者の一般条項としての同意に基づく契約上の地位に重大な影響を及ぼす場合、当社は、変更の効力発生の日の 30 日前までに、本サービス上の掲示その他当社が適切と判断する方法により周知します。当該変更に同意いただけない場合、利用者は、当社が定める手続により退会することができます。
3. 前項に定めるもののほか、軽微な変更については、法令が許容する範囲で、周知方法および効力発生時期を別途定めることがあります。
4. 本規約の変更は、プライバシーポリシーその他の文書に関する変更手続とあわせて整理される場合があります。個人情報の取扱いの変更に関する手続の詳細は、プライバシーポリシーに定めるとおりとします。

第 7 条（個人情報および同意記録に関する参照）

1. 個人情報の取扱いについては、プライバシーポリシーをご覧ください。
2. 利用者が本規約その他の文書に同意した事実の記録、取得する項目、IP　アドレスを当該記録に含めない方針その他、同意ログに関する運用の詳細は、プライバシーポリシー第　2　章および第 10 章の定めに従います。

第 2 章 アカウント

第 1 条（利用登録）

1. 本サービスの利用を希望する者は、当社の定める方法により利用登録を申し込むものとします。
2. 当社は、申込みに対し承認するか否かを決定し、承認しない場合にはその理由を開示する義務を負いません。

第 2 条（利用資格）

1. 本サービスを利用できるのは、年齢が 13 歳以上である者に限ります。13 歳未満の方は、本サービスを利用できません。
2. 未成年の利用者が本サービスを利用する場合には、親権者その他法定代理人の同意を得たうえで申し込むものとします。

第 3 条（認証情報の管理）

1. 利用者は、自己の責任において、パスワードその他の認証情報を適切に管理するものとします。
2. 認証情報の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害について、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、当社は責任を負いません。

第 4 条（アカウントの停止・削除等）

1. 利用者が本規約もしくはコミュニティガイドラインに違反した場合、またはそのおそれがあると当社が判断した場合、当社は、事前の通知なく、当該利用者のアカウントの利用停止、投稿コンテンツの削除その他当社が必要と判断する措置を講じることがあります。
2. 前項の措置の内容、手続および救済については、第 7 章、第 9 章およびコミュニティガイドラインの関連箇所に従います。

第 5 条（退会）

1. 本章に定める退会手続は、学習者その他の利用者が消費者として本サービスから退会する場合の手続を定めるものです。
2. 利用者は、当社の定める手続により、いつでも退会することができます。退会後の個人情報の取扱いは、プライバシーポリシーに従います。

3. Creator としての地位の喪失、Creator サブスクリプションの解約、解約後のライセンス継続、売上分配の継続その他事業者間取引に関する手続は、クリエイター規約に定めるとおりとし、本章では定めません。

第 6 条（登録時の同意）

1. アカウントの新規登録に際し、利用者は、本規約、プライバシーポリシーその他当社が必須とする文書に同意するものとします。
2. 前項の同意の取得タイミングおよび方法は、当社が別途定める登録フローに従います。

第 3 章 本サービスの内容

第 1 条（提供機能の概要）

1. 当社は、間隔反復学習に基づく学習機能、デッキ・教材コンテンツの閲覧・購入、学習進捗の管理その他当社が随時提供する機能を本サービスとして提供します。
2. 機能の詳細、仕様および提供条件は、当社が別途公表する製品仕様、要件定義書その他の文書に従います。

第 2 条（動作環境）

1. 本サービスの推奨動作環境、対応端末その他の技術的条件は、特定商取引法に基づく表記に定めるとおりとします。

第 4 章 アプリ内通貨等

第 1 節 クレジット

第 1 条（クレジットの性質）

1. クレジットは、本サービス内において教材コンテンツの購入その他当社が指定する役務の対価の支払いに用いられる前払的な利用単位であり、法定通貨ではありません。
2. クレジットを現金に換金することはできません。

第 2 条（購入・付与・消費）

1. クレジットの購入、付与および消費は、本サービス上の表示、Apple App Store、Google Play その他当社が指定する決済手段に従います。
2. クレジットの価格、表示単位および課金に関する事項は、特定商取引法に基づく表記および本サービス内の表示に従います。

第 3 条（有効期限）

1. クレジットには、最終のチャージ日（購入または付与を受けた日をいいます）から起算して 2 年を経過する日をもって有効期限が到来します。追加のチャージがあった場合、有効期限は当社が別途定める方法により更新されるものとします。

第 4 条（譲渡等の禁止）

1. 利用者は、クレジットを第三者に譲渡し、売買し、担保に供し、またはその他処分することはできません。

第 5 条（サービス終了時の払戻し）

1. 本サービスが終了する場合のクレジット残高の払戻しについては、第 10 章の定めに加え、直近 180 日分の残高について、特定商取引法に基づく表記および当社が別途定める方法（Amazon ギフト券等）により行うものとします。
2. 本条に基づく有効期限の設定および残高の失効に関する条項の有効性については、消費者契約法第 8 条の 2 および第 10 条その他関係法令に従います。

第 2 節 ポイント

第 6 条（ポイントの性質）

1. ポイントは、当社が無償で付与する販売促進上の利益であり、クレジットとは異なるものです。ポイントは、法令で認められる範囲内において、景品表示法その他の関係法令に従い付与されます。
2. ポイントを現金に換金することはできません。

第 7 条（付与・変換・取消等）

1. ポイントの付与条件、有効期限、クレジットへの変換率（例: 100 ポイントを 1 クレジットに変換する場合がある旨）および失効の事由は、本サービス上に表示する条件に従います。

2. 当社は、不正な方法により付与されたポイントについて、その取消し、失効その他必要な措置を講じることがあります。
3. 当社は、運用方針として、ポイントの累積付与額が、教材購入に係る Creator の受領分に換算した金額の 10% を超えない範囲で設計・運用します。付与条件の詳細、上限の具体的な適用方法および変更は、本サービス上の表示、キャンペーン規約その他当社が定める方法により周知します。
4. 前項の運用方針は、景品表示法、消費者契約法第 8 条および第 10 条その他関係法令に反しない範囲で定められます。

第 8 条（サービス終了時の取扱い）

1. 本サービスが終了する場合、ポイントは、クレジットと異なり、払戻しの対象外とすることがあります。

第 5 章 サブスクリプション

第 1 条（プランおよび表示）

1. サブスクリプションの種類、価格、課金サイクルその他の条件は、本サービス内の表示および特定商取引法に基づく表記に従います。価格は税込日本円で表示する方針とします。
2. 本章に定めるサブスクリプションは、学習者向けの定額継続課金プランを主たる対象とします。

第 2 条（決済・自動更新・解約）

1. サブスクリプションに係るお支払いおよび自動更新は、Apple または Google の決済プラットフォームの規約および運用に従います。
2. 利用者は、各ストアが定める設定画面その他の手続により、サブスクリプションを解約することができます。解約の効力発生時期、更新タイミングおよび解約後の利用可能期間は、各ストアの規約に従います。
3. 本章は、学習者が消費者としてサブスクリプションを利用する関係に関する基本的事項を定めるものです。Creator サブスクリプションの解約、Creator 資格の喪失、解約後のコンテンツのライセンス継続および売上分配の継続その他事業者間取引に関する事項は、クリエイター規約に定めるとおりとし、本章では定めません。
4. 自動更新および解約手続に関する条項の有効性については、消費者契約法第 8 条の 2 その他関係法令に従います。

第 6 章 コンテンツの購入・利用

第 1 条（ライセンスの性質）

1. 教材コンテンツに関する著作権その他の知的財産権は、Creator に帰属します。
2. 利用者に対しては、購入した範囲における非独占的な利用の許諾が付与されるものとし、著作権その他の権利の譲渡を意味するものではありません。
3. ライセンスの範囲、期間、利用制限、レビュー・フィードバックの取扱い、コンテンツの改廃・販売停止その他詳細な条件は、クリエイター規約をご覧ください。

第 2 条（学習者としての適用範囲）

1. 本章は、学習者が消費者として教材コンテンツを購入・利用する関係に関する基本的な事項を定めるものとし、Creator と当社との事業者間の権利義務の実体はクリエイター規約に定めます。

第 7 章 禁止事項

第 1 条（禁止行為の基本）

1. 利用者は、次の各号の行為をしてはなりません。

（1）法令に違反する行為、犯罪行為に結び付く行為

（2）第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー権、名誉その他の権利または利益を侵害する行為

（3）本サービスの運営を妨害する行為

（4）不正アクセス行為、なりすまし、システムの脆弱性を利用する行為

（5）虚偽の情報を登録する行為

（6）その他、公序良俗に反する行為または当社が不適切と判断する行為

1. 本章は、学習者および利用者全般に向けた禁止事項の基本を定めるものです。Creator に特有の禁止事項（収益分配の濫用等を含みます）の追加的な定めは、クリエイター規約に定めるとおりとし、本章において事業者間取引に特有の禁止の実体を定めません。

第 2 条（コミュニティガイドラインとの関係）

1. 禁止行為の具体例および運用上の基準は、コミュニティガイドラインに定めるとおりとします。

第 3 条（違反時の措置）

1. 利用者が本条および第 1 条に違反した場合、当社は、警告、投稿の削除、アカウントの一時停止または永久停止、損害賠償の請求その他必要な措置を講じることがあります。
2. 損害賠償額の予定、違約金その他金銭的責任の実体は、消費者契約法第 9 条および第 10 条に反しない範囲で、第 9 章の定めに従います。

第 8 章 コミュニティガイドラインの遵守

第 1 条（組み込みおよび効力）

1. コミュニティガイドラインは、本規約の一部を構成します。
2. コミュニティガイドラインに違反する行為は、本規約に違反するものとみなします。
3. コミュニティガイドラインの内容の詳細は、当該ガイドラインの本文をご覧ください。
4. コミュニティガイドラインの改定は、独立した改定手続によるものではなく、本規約第 6 条に基づく本規約の変更手続の一部として行われます。

第 9 章 保証の否認・責任制限

第 1 条（保証の否認）

1. 当社は、本サービスを通じた学習の効果、試験の合格、特定のスコアの達成その他いかなる結果についても保証するものではありません。
2. 本条に関する免責の取扱いは、消費者契約法第 8 条にいう事業者の故意または重大な過失により利用者に損害を与えた場合における当社の責任を免除するものではありません。

第 2 条（サービスの性状）

1. 本サービスは、現状有姿のまま提供されるものとし、当社は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、不具合が生じないことについて、明示または黙示を問わず何ら保証しません。
2. 本条に関する免責の取扱いは、消費者契約法第 8 条にいう事業者の故意または重大な過失により利用者に損害を与えた場合における当社の責任を免除するものではありません。

第 3 条（損害賠償の上限および免責）

1. 当社が利用者に対して損害賠償責任を負う場合においても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、当社が負う損害賠償責任は、当該利用者が当社に現実に支払った対価の金額を上限とします。ただし、当社の責めに帰すべき事由により生じた損害の全部または一部が前句の上限を超える場合において、法令により認められる範囲内において賠償責任を負うことがあります。
2. 当社に故意または重大な過失がない限り、当社は、間接損害、特別損害、結果的損害、逸失利益その他の付随的損害について責任を負いません。
3. 本条は、学習者その他の利用者が消費者契約法上の消費者として本サービスを利用する関係における責任制限を定めるものです。Creator と当社との間の事業者間取引に関する損害補償（いわゆるインデムニティ条項を含みます）の実体は、クリエイター規約に定めるとおりとし、本章では定めません。
4. 本条（損害賠償額の上限および免責に関する定め）の有効性は、少なくとも次に掲げる消費者契約法の規定に照らして検討されるものとします。

（1）第 8 条（事業者の損害賠償責任を免除する条項の無効）— 故意または重大な過失に基づく責任を免除する内容は無効となり得るため、本条および前各条において留保を設けています。

（2）第 8 条の 2（消費者の解除権を放棄させる条項等の無効）— 本章は、解除権の放棄を直接定めるものではなく、損害賠償および免責に関する定めにとどまります。隣接する条項との読み合わせにより解除権が不当に制限されないよう、条項間の整合を保つものとします。

（3）第 9 条（消費者が支払う損害賠償の額を予定する条項等の無効）— 損害賠償額の上限が消費者に著しく不利である場合には無効となり得るため、支払対価との関係における合理性を要します。

（4）第 10 条（消費者の利益を一方的に害する条項の無効）— 免責および上限のセット全体が著しく不公平でないよう配慮するものとします。

1. β 期間中の利用に関する責任の取扱いについては、β 特約の定めを優先して適用します。

第 10 章 サービスの変更・中断・終了

第 1 条（変更および中断）

1. 当社は、本サービスの内容を変更し、またはメンテナンスその他の理由により本サービスを一時的に中断することがあります。
2. 当社は、前項の措置を講じるにあたり、可能な範囲で事前に周知するよう努めます。

第 2 条（サービスの終了）

1. 当社が本サービスを終了する場合、原則として、終了日の 90 日前までに、本サービス上の掲示その他当社が適切と判断する方法により通知します。
2. クレジット残高の払戻しその他終了時の金銭的処理については、第 4 章第 1 節および特定商取引法に基づく表記の定めに従います。
3. 本条に基づく終了および残高処理に関する条項の有効性については、消費者契約法第 8 条の 2 および第 10 条その他関係法令に従います。

第 11 章 雑則

第 1 条（分離可能性）

1. 本規約のいずれかの条項またはその一部が無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残部の有効性および執行可能性には影響を及ぼしません。

第 2 条（譲渡禁止）

1. 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約上の地位または本規約に基づく権利義務を第三者に譲渡し、承継させ、または担保に供することはできません。

第 3 条（準拠法および管轄）

1. 本章に定める準拠法および裁判管轄は、利用者が消費者契約法その他の関係法令上の消費者として本サービスを利用する契約関係について定めるものです。
2. 本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されます。
3. 本サービスに関連して当社と利用者との間に紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。ただし、消費者契約法第 10 条その他の関係法令により、当該合意が無効とされる場合には、法令の定めるところによります。
4. Creator と当社との間の事業者間契約に関する準拠法および裁判管轄は、クリエイター規約に定めるとおりとし、本条では定めません。
5. 本条の合意管轄に関する定めの有効性は、消費者契約法第 10 条にいう消費者の利益を一方的に害するか否かの観点からも検討され得るものとし、日本国内の消費者向けサービスとしての合理性については、専門家レビューを含む社内手続に付されます。

第 4 条（お問い合わせ）

1. 本サービスに関するお問い合わせ窓口その他の連絡先については、特定商取引法に基づく表記をご覧ください。

改訂履歴

Version	日付	変更内容
1.0	2026-05-03	初版承認(CEO)